



五小だより

平成30年9月21日（金） No. 14
白河市立白河第五小学校 発行責任者 小林 茂

5年生：那須甲子青少年自然の家で宿泊学習

9月13・14日の両日、5年生15名は、那須甲子青少年自然の家において宿泊学習を実施しました。1日目は、曇りから時折晴れ間が見える絶好の天候の中、那須甲子青少年自然の家敷地内に隣接する場所の沢歩きハイキングを森の案内人の塩田さんに植物や地形などの説明を受けながら3時間ほど行いました。午後は、杉の板にデザインを描き、鋸で切り、その板の表面を焦がし、思い思いのペイントをする焼き板作りを体験しました。夜はキャンドルファイヤーで班ごとの出し物を披露するなど大変盛り上がりしました。2日目の午前中は野外炊飯でカレー作りに挑戦しました。食事の後、スコアオリエンテーリングと普段の学校生活では体験できない活動を、雄大な自然の中で思いっきり体験することができました。また、友達といっしょにお風呂に入ったり、いっしょに寝たり、なにより友達といっぱい食べたりと、友達とのふれあいもたくさんできました。この2日間で、5年生はとても頼もしくなりました。保護者の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。



第2回PTA奉仕作業お世話になりました

9月8日（土）にPTA環境美化委員会主催のPTA奉仕作業が行われました。校庭の除草や駐車場北側法面等の草刈りを中心をお願いしました。早朝からの作業にもかかわらず、たくさんの保護者の皆様や児童の皆さんにご協力いただき、きれいな学習環境を整えていただきました。



2年生音読発表：「スイミー」

9月11日（火）業間の時間を利用して、2年生の音読発表が行われました。「スイミー」に出てくる小さな赤や黒の魚、海の中の色々な生き物、大きな魚などにそれぞれが役割分担し、2年生35名が劇を交えて発表を行いました。以前介護施設で発表したことがあったため、児童は堂々とした発表を披露しました。



1年生音読発表：「おおきなかぶ」

9月18日（火）業間の時間を利用して、1年生の音読発表が行われました。1年生の教科書の内容で、童話にもある「おおきなかぶ」を1年生33名が力強く心を合わせて発表しました。



2学期より、ALTの先生が替わりました

1学期まで外国語の指導に来て頂いたサシヤ先生が辞められ、2学期よりアメリカ出身のリョウマ先生が毎週木曜日、白河第五小学校へ来ます。3・4年生が年間15時間、5・6年生が年間50時間、外国語の授業をリョウマ先生と勉強しています。

